

ユーザーズガイド

NEC

CBZ-015544-001-00

2017年12月1版

NE3351-137 内蔵DVD-ROM ドライブ

はじめにお読みください



本書は、必要なときすぐに参照できるよう、お手元においておくようにしてください。本製品をご使用になる前に本書を必ずお読みください。
本製品はNX7700xシリーズ用のSATAインターフェースを持つ光ディスクドライブです。
最新のユーザーズガイドにつきましては、下記のNECのポータルサイトからダウンロードしてください。

NECポータルサイト URL : <http://jpn.nec.com/nx7700x/>

使用上のご注意

本製品を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全に関する表示について

本製品を安全にお使いいただくために、本書の指示に従って操作してください。

本書には本製品のどこが危険か、どのような危険に遭う恐れがあるか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、本製品内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

本書および警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



人が死亡する、または重傷を負う恐れ
があることを示します。



火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれ
があることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	例: 感電注意	
	行為の禁止	この記号は行為の禁止を表します。記号の中や近くの絵表示は、してはならない行為の内容を図案化したものです。	例: 分解禁止	
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中の絵表示は、しなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。	例: プラグを抜く	

(本書での表示例)

注意を促す記号	危険に対する注意の内容	危険の程度を表す用語
	注意	ペットを近づけない。 本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本製品内部に入り火災や感電の原因になります。

本書およびラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

	感電の恐れがあることを示します。		発煙または発火のおそれがあることを示します。
	特定しない一般的な注意・警告を示します。		レーザー光による失明の恐れがあることを示します。

行為の禁止

	本製品を分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		水や液体がかかる場所で使用しないでください。水にぬらすと感電や発火のおそれがあります。
	指定した場所以外には触らないでください。感電や火傷などの傷害のおそれがあります。		指定しない一般的な禁止を示します。

行為の強制

	本体装置の電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。		特定しない一般的な使用者の行為を指示します。説明に従った操作をしてください。
--	-------------------------------------------	--	----------------------------------------

安全上のご注意

一般的な注意事項



警告

	人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない。
	本製品は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用した結果、人身事故、財産損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。
	煙や異臭、異音がしたまま使用しない。
	万一一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となります。
	本製品の内部をのぞかない
	本製品はレーザーを使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)
	分解・修理・改造はしない。
	絶対に分解したり、修理・改造を行なったりしないでください。
	本製品が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。
	針金や金属片を差し込まない。
	本製品のすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。

ご使用中の注意事項



警告

	雷が鳴いたら触らない。
	雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて本製品には触れないでください。また、機器の接続や取り外しも行わないでください。落雷による感電のおそれがあります。
	ペットを近づけない。
	本製品にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が本製品内部に入り火災や感電の原因になります。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

!**注意**

指定以外の場所に設置・保管しない。



本製品を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。火災の原因となるおそれがあります。

- ほこりの多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 給湯器のそばなど温気の多い場所。
- 不安定な場所。

指定以外のインターフェースケーブルを使用しない。



インターフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する製品やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。

- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブル・コネクタを使用しない。
- ネジ止めなどのロックを外したまま使用しない。

腐食性ガスの存在する環境で使用または保管しない。



腐食性ガス(二酸化硫黄、硫化水素、二酸化窒素、塩素、アンモニア、オゾンなど)の存在する環境に設置し、使用しないでください。また、ほこりや空気中に腐食を促進する成分(塩化ナトリウムや硫黄など)や導電性の金属などが含まれている環境へも設置しないでください。本製品内部のプリント基板が腐食し、故障および発煙・発火の原因となるおそれがあります。

もし、ご使用の環境で上記の疑いがある場合には、販売店または保守サービス会社にご相談ください。



中途半端に取り付けない

電源コードやインターフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。

本体装置に添付のユーザーズガイド等に記載されている注意事項も必ず読み、ご理解・ご確認の上、作業を行ってください。

レーザー安全基準について

本製品は、レーザーに関する安全基準 (IEC 60825-1, EN60825-1) クラス1に適合しています。

商標について

Microsoft® およびWindows®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

製品の譲渡と廃棄について

第三者への譲渡について

本製品を第三者に譲渡（または売却）するときは、本書ならびに添付の部品などもいっしょにお渡しください。

製品の廃棄について

本製品の廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

1. 構成品

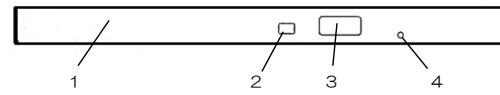
本製品の構成品は以下の通りです。確認してください。

項目番号	品名	数量	備考
1	内蔵DVD-ROMドライブ	1	プラケット装着済
2	SATAケーブル	1	
3	SATA Yケーブル	1	
4	SATA dualケーブル	1	
5	固定用ネジ	1	
6	ユーザーズガイド	1	本書
7	保証書 *1	1	

*1 単品出荷時のみ添付されます。工場組み込み出荷時、保証内容は本体装置保証書に準拠するため、個別保証書は添付されません。

2. 各部の名称と機能

<前面>



1 トレー

ディスクを置く場所。

2 アクセスランプ

電源が入っているときにアクセスランプは次のように点灯する。

動作状態	表示
読み取り中	点灯または点滅

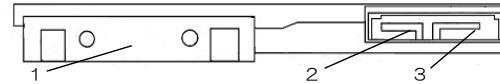
3 イジェクトボタン

ディスクを取り出すときに押すボタン（電源がOFFのときおよびプログラムで禁止されているときは動作しません）。

4 強制イジェクトホール

ピン（まっすぐに伸ばしたクリップなど）を押し込むと、手動でトレーをイジェクトできる（イジェクトボタンやソフトウェアからイジェクトできないときに使ってください）。

<背面>

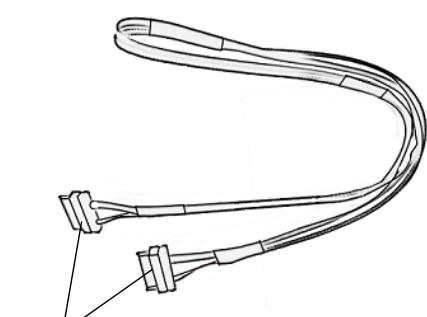


1 プラケット

2 SATA 電源コネクタ

3 SATA インターフェースコネクタ

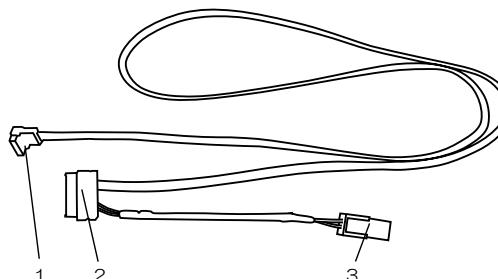
• SATAケーブル



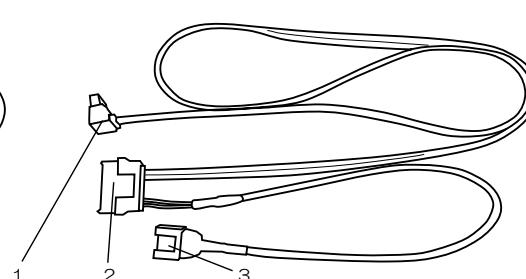
1 SATAコネクタ（光ディスクドライブ接続、本体装置接続）

・ SATA Y ケーブル

・ SATA dual ケーブル



- 1 SATA L 字型 コネクタ（本体装置接続）
- 2 SATA コネクタ（光ディスクドライブ接続）
- 3 電源コネクタ



- 1 SATA L 字型 コネクタ（本体装置接続）
- 2 SATA コネクタ（光ディスクドライブ接続）
- 3 電源コネクタ

3. 取り扱い上の注意

光ディスクドライブの取り扱いについて

- ①トレーを引き出したまま放置しないでください。
- ②ディスクを装着したまま放置しないでください。
- ③定期的にトレーをクリーニングしてください。ただし、クリーニングの際にレンズに触れないよう注意してください。
- ④1ヶ月に1回、EXPRESSBUILDER等のディスクの読み込みが正常に行えるかどうかを確認してください。

本体装置の設置環境について

次に示すような場所には置かないでください。

- ①ほこりの多い場所
- ②給湯器のそばなど湿気の多い場所
- ③直射日光が当たる場所
- ④不安定な場所

ディスクの取り扱い

本製品にセットするディスクは次の点に注意して取り扱ってください。

- ・本製品は、CD/DVD規格に準拠しない「コピーガード付きCD/DVD」などのディスクにつきましては、CD/DVD再生機器における再生の保証はいたしかねます。
- ・ディスクを落とさないでください。
- ・ディスクの上にものを置いたり、曲げたりしないでください。
- ・ディスクにラベルなどを貼らないでください。
- ・信号面（文字などが印刷されていない面）に手を触れないでください。
- ・文字の書かれている面を上にして、トレーにていねいに置いてください。
- ・キズをつけたり、鉛筆やボールペンで文字などを直接ディスクに書き込まないでください。
- ・たばこの煙の当たるところには置かないでください。
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度の高くなる場所には置かないでください。
- ・指紋やほこりがついたときは、乾いた柔らかい布で、内側から外側に向けてゆっくり、ていねいにふいてください。
- ・清掃の際は、各ディスク専用のクリーナをお使いください。レコード用のスプレー、クリーナ、ベンジン、シンナーなどは使わないでください。
- ・使用後は、専用の収納ケースに保管してください。

- 5 -

ディスクのセット／取り出し

ディスクは次の手順でセットします。

1. ディスクをドライブにセットする前に本体の電源がON（POWERランプが点灯）になっていることを確認する。
2. ドライブ前面のインサートボタンを押す。

ディスクの読み込みエラーに対するトラブルシューティング

ディスクにほこりがついているとデータを正しく読み込めないことがあります。

ディスクにアクセスできない場合、次のことを確認してください。

□ディスクの表裏を間違えてセットしていませんか？

→本製品からディスクを取り出し、ディスクのトップレベルを上にして、セットし直してください。

□ディスクに汚れやキズがありますか？

→ディスクの表面に指紋などの汚れやキズがないことを確認してください。

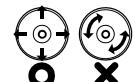
汚れがある場合は、ディスクの表面をクリーニングしてください。それでも読み込みができない場合は、アクセスが可能だった別のディスクに入れ替えて、再度読み込みができるかどうかを確認してください。

重要 :

ディスクは、中心から外側に向てふいてください。

クリーナをお使いになるときは、各ディスク専用のクリーナであることをお確かめください。

レコード用のスプレー、クリーナ、ベンジン、シンナーを使用すると、ディスクの内容が読めなくなったり、本製品にそのディスクをセットした結果、故障したりするおそれがあります。



読み込み時間の変動について

本製品は、セットしたディスクの状態を検出し、最適な読み込み速度に調整する機能を有しているためディスクの状態により読み込みが完了するまでの時間が異なる場合があります。

近くでスマートフォンや携帯電話、PHS を使わない

本製品のそばではスマートフォンや携帯電話、PHSの電源をOFFにしておいてください。

電波による誤動作の原因となります。

静電気対策について

製品の取り付け/取り外しについて

1. 準備確認事項

(1) 危険防止及び故障防止のため作業を行なう際には、本体装置の電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。但し、ホットスワップ（活線挿抜）対象製品の取り付け／取り外し時の電源スイッチのOFFおよび電源プラグのコンセントからの取り外しは除きます。

(2) 本製品は静電気に弱い電子部品で構成されています。製品の取り付け／取り外しの際は、静電気による製品の故障を防止するため静電気対策用リストストラップなどの装着により静電気を除去してください。また、リストストラップを使用する場合は、接地された箇所に接続して使用してください。

(3) ケーブルの取り扱い

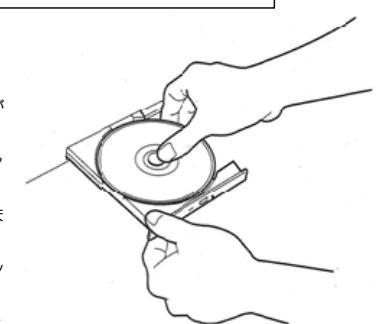
LANケーブル等のケーブルを接続する場合も床面との摩擦によって静電気が帯電することがあります。帯電した状態で入出機器に接続すると機器を破壊することがありますので接続する前には除電キット等を使用して除電することを推奨します。

注) 静電気除電キットについて

下記の静電気除電キットについては、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご相談ください。

品名 : LANケーブル除電治具

型名 : SG001 (東京下田工業(株) 製)



光ディスクドライブ交換時のご注意

光ディスクドライブ交換後、ドライブレターが変更されることがあります。

Windows のマイコンピュータから、光ディスクドライブのドライブレターが変更されていないか確認して下さい。

※ドライブレターとは、Windows でドライブ毎に割り当てられるアルファベットです。

変更されている場合は、以下の手順でドライブレターを元に戻すことが出来ます。

1. Windows を起動後 Administrator 権限を持つアカウントでログインします。
2. コントロールパネルの管理ツールからコンピュータの管理を起動し、ディスクの管理を選択します。
3. 光ディスクドライブが表示されている部分を「右クリック」し、「ドライブ文字とパスの変更」を選択します。
4. ドライブレターを元に戻します。

- 6 -

本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたら、
お問い合わせになった販売店または最寄りの当社指定のサービス窓口へご連絡下さい。 落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
本書の内容は予告なく変更することがあります。
本書は再生紙を使用しています。



NE3351-137 内蔵DVD-ROM ドライブ / NE3351-137 Internal DVD-ROM drive
2017年 12月 1版
1st Edition, Dec 2017
